

令和5年度

定期総会議案書

開催日時 令和5年1月28日(土)

開催場所 ホテル 札幌ガーデンパレス 2F  
札幌市中央区北1条西6丁目

東京農業大学校友会北海道支部

## 総 会 次 第

(2F 丹頂の間 17:00より)

1 開 会 の 辞

2 支 部 長 挨 拶

3 ご 来 賓 挨 拶

4 議 長 選 出

5 議 事

第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算承認の件

第2号議案 令和5年度事業計画

6 そ の 他

---

## 懇親会

(2F 丹頂の間 18:00より)

1 開 会 の 辞

2 挨 拶 乾 杯

3 祝 宴 懇 親

4 学 歌 斉 唱

5 中 締 乾 杯

6 閉 会 の 辞

## 第1号議案

### 令和4年度事業報告並びに収支決算承認の件

#### 1. 令和4年度事業報告

##### (1) 総会の開催

令和4年度の北海道支部総会は、新型コロナウイルス感染症の影響で、書面により開催された。

##### (2) 本部主催の会議等

6月15日・12月23日 校友会本部理事会：支部長出席

2月24日・5月25日・10月5日・11月4日・12月15日

農大本部評議委員会（リモート会議含む）：支部長出席

11月26日 北海道・東北ブロック会議：支部長出席

（於福島市 福島県支部職員会館 杉妻会館「百合の間」）

##### (3) 役員会の開催

7月9日、10月15日、12月3日

##### (4) 教職員部会総会

書面にて開催

##### (5) 各部会・分会の充実・活性化への取り組み

##### (6) 東京農業大学校友会北海道支部ホームページの充実

##### (7) その他

令和4年度 校友会北海道支部 収支決算書

収入金額 798,888 円  
 支出金額 415,853 円  
 残 額 383,035 円

(1)収入の部

費目	予算額	決算額	増減	摘要
繰越金	446,183	446,183	0	
会費	300,000	212,705	▲ 87,295	会費100件⇒70件
総会費	0	0	0	
交付金	160,000	140,000	▲ 20,000	*1
寄付金	0	0	0	
雑収入	117	0	▲ 117	利息等
合計	906,300	798,888	▲ 107,412	

(2)支出の部

費目	予算額	決算額	増減	摘要
総会費	0	0	0	
総会補助費	110,000	0	110,000	
会議費	40,000	37,685	2,315	役員会等
旅費	50,000	44,730	5,270	北海道・東北ブロック会議
消耗品費	30,000	4,136	25,864	
印刷費	150,000	165,820	▲ 15,820	総会書面開催 経費
通信費	200,000	101,612	98,388	ホームページ・レンタルサーバ代含む
賛助費	40,000	60,000	▲ 20,000	
慶弔費	50,000	0	50,000	
雑費	30,000	1,870	28,130	
予備費	206,300	0	206,300	
合計	906,300	415,853	490,447	

\*1: 支部交付金: 6万円、教職員部会: 3万円、就職対策費: 5万円

収入	—	支出		
798,888	—	415,853	=	383,035

(令和5年度繰越金)

## 監査報告

令和4年度東京農業大学校友会北海道支部の会計に関わる監査を  
令和4年12月3日に行い、予算の執行状況並びに諸帳簿・証票等を  
照合の結果、その内容は適正にして、且つ、正確に処理されていること  
を認めたので報告します。

令和4年12月 3日

監事 細田 雄治



監事 沼館 蒼宏



## 第2号議案

### 令和5年度事業計画（案）並びに収支予算（案）

#### 1. 令和5年度事業計画（案）

- (1) 校友会北海道支部の発展と会員相互の親睦を深め、併せて母校の発展に寄与する。
- (2) 大学と連携を図り、母校のPRに併せて、大学進学希望者の確保に協力する。
- (3) 職域、学科別などの組織強化を通じて、支部活動の活性化を図る。
- (4) 農大精神に適応する推薦入学希望者を掘り起こす。
- (5) 校友会北海道支部のホームページの充実と活用の推進を行う。  
東京農業大学校友会 北海道支部 (nodai-doushibu.com)
- (6) 支部と各分会、教職員部会、女性部会、オホーツクキャンパス卒業との連携を強化する。
- (7) 支部会員の慶弔を行う。
- (8) 大学各種組織に協力する。
- (9) 支部の目的に沿った諸活動を行う。
- (10) 「箱根駅伝 ONE コイン募金」の推進を行う。

令和5年度 校友会北海道支部 収支予算案

(1)収入の部

費目	令和5予算	令和4予算	増減	摘要
繰越金	383,035	446,183	63,148	
会費	300,000	300,000	0	会費100件
総会費	490,000	0	▲ 490,000	70名・7000円
交付金	160,000	160,000	0	
寄付金	0	0	0	
雑収入	65	117	52	利息等
合計	1,333,100	906,300	▲ 426,800	

(2)支出の部

費目	令和5予算	令和4予算	増減	摘要
総会費	490,000	0	490,000	
総会補助費	110,000	110,000	0	
会議費	40,000	40,000	0	役員会等
旅費	50,000	50,000	0	
消耗品費	30,000	30,000	0	
印刷費	150,000	150,000	0	総会案内・支部お知らせ等
通信費	150,000	200,000	▲ 50,000	ホームページ・レンタルサーバ代含む
賛助費	40,000	40,000	0	各種活動の賛助
慶弔費	50,000	50,000	0	
雑費	30,000	30,000	0	
予備費	193,100	206,300	▲ 13,200	
合計	1,333,100	906,300	426,800	

## 6 その他

令和6年度北海道支部総会は、令和6年1月27日（土）を予定しています。



## 東京農業大学校友会北海道支部役員名簿

令和5年1月28日

支部長	49 造	早坂 有弘
副支部長	50 経	西埜 祐司
副支部長	56 工	若松 正義
幹事長	58 林	藤原 寛明
副幹事長	53 造	角田 宏泰
副幹事長	H5 産生	外崎 秀和
副幹事長	H5 拓	西宮 繁
幹事	50 院化修	永島 俊夫
	53 経	山元 栄
	56 拓	矢尾 秀仁
	60 林	工藤 森生
	H元 経	伊藤 樹英
	H5 産食	鈴木 清二
	H5 産食	木村 淳規
	H7 産食	富樫 光典
幹事（渡槽分会）	39 林	中川 平八郎
幹事（空知分会）	H5 産経	平野 義文
幹事（日置分会）	55 経	内藤 順介
幹事（根釧分会）	35 林	中嶋 弘美
幹事（上宗分会）	46 林	佐々木 猛
幹事（十勝分会）	38 林	真鍋 智紀
幹事（後志分会）	H10 産食	吉田 勉幸
幹事（林-乃分会）	51 院農修	橋詰 良一
監事	47 工	細田 雄治
監事	50 経	沼館 善宏

## 東京農業大学校友会北海道支部女性部会名簿

令和5年1月28日

会 長	H6 栄栄	高谷	規子
幹事長	H14 化	遠藤	純子
幹 事	H9 産食	南	典子
	H10 産食	金子	朋恵
	H25 産アケア	日向	ルリ子
	H28 産食	本庄	ななみ

# 東京農業大学学歌

尾上柴舟 作詞

山田耕筰 作曲

1. 

ときわ <small>とくわ</small> まつかぜ <small>まつかぜ</small>	みどりに吹きて
常盤の松風	
きくさ <small>きくさ</small> いろ <small>いろ</small>	爽けき岡邊
木草の色さへ	
あつ <small>あつ</small> めぐさ <small>めぐさ</small>	いたゞきつゝも
厚きみ恵	
いしづえ <small>いしづえ</small>	われらが學舎
基礎かたし	
  
2. 

こゝ <small>ここ</small> にし <small>つど</small> 集へる	ちかず <small>ちかず</small> がくと <small>がくと</small>
こゝにし集へる	千數の學徒
わか <small>わか</small> た <small>た</small> い <small>い</small> き <small>き</small>	しんり <small>しんり</small> さぐ <small>さぐ</small>
湧き立つ意氣もて	眞理を探り
つち <small>つち</small> ぶんか <small>ぶんか</small>	すす <small>すす</small>
土の文化を	進めんものと
つとめて <small>や</small> 息まず	あさ <small>あさ</small> よい <small>よい</small>
	朝より宵に
  
3. 

かがく <small>かがく</small> ちから <small>ちから</small>	しぜん <small>しぜん</small> ふく <small>ふく</small>
科学の力に	自然を服し
つぎ <small>つぎ</small> ふげん <small>ふげん</small>	しほう <small>しほう</small>
盡せぬ富源を	四方にひらき
とわ <small>とわ</small> げん <small>げん</small>	そこく <small>そこく</small> はえ <small>はえ</small>
永久に現ぜむ	祖國の榮を
おも <small>おも</small> おお <small>おお</small>	われらが使命
重くも大し	

(大正15年9月制定)